

「Rakuten Fashion Week TOKYO 2023 S/S」UCFバックステージにポーラが参加 ファッションショー モデルメイクに「B.A」を起用

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、社長：及川美紀）のポーラ最高峰ブランド「B.A」のスキンケア・メイクアイテムが、8月30日（火）に秩父宮ラグビー場で開催される「Rakuten Fashion Week TOKYO」でファッションブランド「UCF」のファッションショー「UCF 2023 S/S COLLECTION」に起用されます。

ポーラ メイクアップ ディレクターであり、新体操日本代表「フェアリー ジャパン POLA」のメイクや美容のサポートを行う美容コーチ、中岡弘喜をはじめとする他、ポーラ美容コーチたちが、メイクアップアーティストのKOTOMi氏と共に、「UCF」のファッションショーのバックステージを担当します。

使用アイテムは、B.A スキンケアをはじめ、8月1日（月）に発売したB.A セラムクッションファンデーションなどのベースメイクや、ポイントメイク。ポーラ美容コーチたちがランウェイモデルのベースメイクからポイントメイクまで仕上げます。均一でなめらかな水ハリ艶*肌をベースに骨格を引き立て、大胆にカラーペイントを施すことでコレクションテーマ「Shape Shift」を表現します。

※：うるおいによるハリ感と艶のある仕上がり



ファッションブランド「UCF」

ユーシーエフ（UCF）は、心の壁に触れるような素材と人との関係をコンセプトに、国内生産にこだわった洋服を展開する日本のファッションブランド。ブランドでは、創造性豊かな若いクリエイターたちと日本の高い技術力を持つ素材の産地や加工現場を結びつけ、思想や品格を持ち合わせた先にある、機能的な服と人との関係を追求。兵庫県の播州織、富山県・福井県の経編、群馬県の桐生ジャカードといったこだわりの素材や、京都府の深黒染め、愛知県の有松鳴海絞り形状加工を駆使した服作りをしている。HP：<https://www.ucf-topcreator.com/collection>

KOTOMi氏 プロフィール



メイクアップアーティスト
KOTOMi

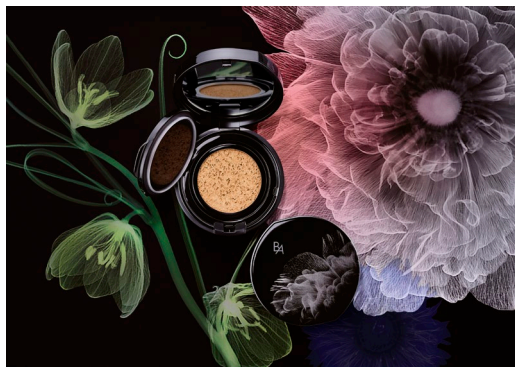
1991年に渡米し、SPARTABURG METHODIST COLLEGEを卒業。
帰国後、日本美容専門学校を卒業し2008年に渡英。
2010年にはフランスのCHRISTIAN CHAUVEAU短期コースディプロマ取得。
様々な国を渡り歩いた経験は彼女に多大なインスピレーションを与える。
2011年yUKI氏に師事。2015年から独立。
現在はハイファッション、モードを中心に活動中。

【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 ポーラ ブランドクリエイティブ部 〒141-8523 品川区西五反田2-2-3
TEL：03-3494-7119 FAX：03-3494-6198

【お客さまからのお問い合わせ先】

ポーラお客さま相談室（フリーダイヤル）TEL 0120-117111

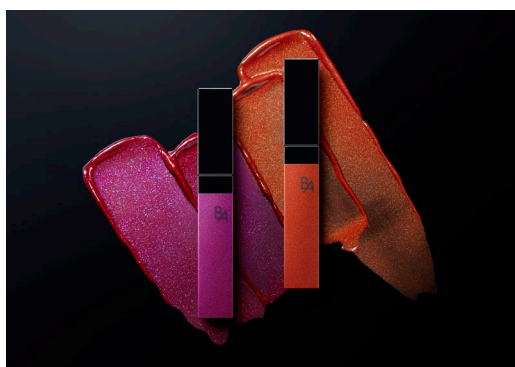


B.A. セラムクッションファンデーション

均一で、つるんとなめらかな水ハリ艶^{※1}をまとう
“持ち運べるB.A スキンケア”という発想で開発した
クッションファンデーション。

リフィル (パフ付き) 5色 各12g ¥12,100 (税抜¥11,000)
SPF20・PA++
別売りケース ¥2,750 (税抜¥2,500)

※1: うるおいによるハリ感と艶のある仕上がり

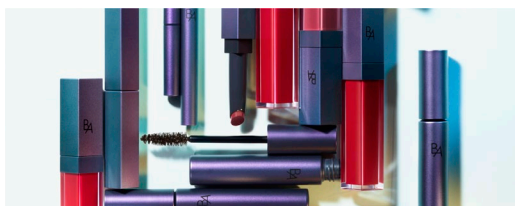


B.A. リキッドルージュセラム

B.Aならではのスキンケア発想から生まれたカラーリップ美容液。
B.A スキンケアと共通の美容成分^{※2}を配合し、唇をケア。
うるおいと発色が長時間持続。
くすみがちな秋冬の唇にもこっくりなじむ、
深みのあるカラーやさりげないパールの輝きで顔印象を華やかに彩る。

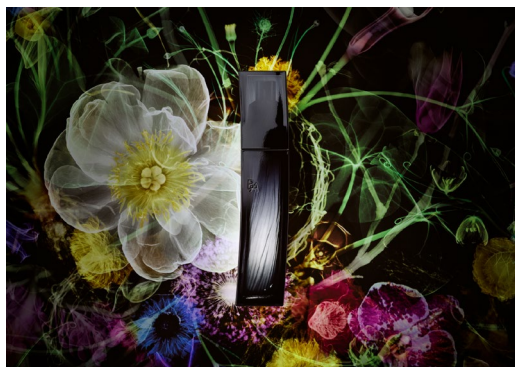
数量限定2色 各7.9mL ¥5,720 (税抜¥5,200)
(左) 05: ローズカシス
(右) 06: リッチチェスナット

※2: 保湿成分



B.A. カラーズ

ポーラ最高峰ブランド「B.A」から誕生したポイントメイクアップ。
アイカラー、アイライナー、チークなどのポイントメイクアイテムを
ラインナップ。



B.A. ローション イマース

糖化汗^{※3}による大人の毛穴ダメージから肌^{※4}を守り、
毛穴が目立たない、透明感あふれるようなハリ肌を目指す。

120mL ¥13,200 (税抜¥12,000)
リフィル 120mL ¥12,100 (税抜¥11,000)

※3: 汗の中に含まれるタンパク質と糖が結びつき、最終糖化産物「AGEs」が生成される。
この汗を“糖化汗”とポーラが名づけた。

※4: 角層